

# 少しの勇気で世界の扉を開く

一生の仲間と  
自信を手に入れよう

直方市/宮若市/鞍手町  
在住の中学生20名

参加料無料

8月18日(火)~20日(木)

2泊3日 食事付き

福岡県立社会教育総合センター(篠栗町)

締め切りは6月21日(日)

※応募方法は裏面へ



申込フォーム

直轄地域未来の地域リーダー育成プログラム/

## ちよっくらJr. グローバルキャンプ

Icebreak

Workshop

Festival

BBQ



はじめて会った仲間とも  
すぐに仲良くなれる



仲間と協力して  
自分の殻を破る



留学生と一緒に  
1つの作品を作る



BBQを食べながら  
深く語り合う

### ちよっくらJr.グローバルキャンプとは？

異文化について理解を深め、多様な価値観に興味を持ち、グローバルな視点を持った豊かな人間性、社会性、自発性等の生きる力を育む人財の育成を目的に、福岡県と直轄地域の教育委員会が共同で主催するプログラム。

### 昨年参加した学生の声



英語を話すことが苦手で、自分の意見にも自信が持てなかったけど、2泊3日を通して自信を持って自分の意見と英語を話すことができるようになりました。



最初は英語が苦手だったけれど、この3日間を通して英語を勉強することへの意欲が高まったし、海外の方と話すことの楽しさをより知れたので良かったです。

### 昨年のグローバルキャンプの様子



進行役のジャンボです！  
最高の仲間と出会う  
沢山挑戦して、自分の殻  
を破りましょう！

去年の様子は  
こちらから▶



直轄地域未来の地域リーダー育成プログラム実行委員会事務局  
(県庁青少年育成課内) 福岡県福岡市博多区東公園7番7号

☎ 092-643-3402

(平日9:00~17:00)

主催：直轄地域未来の地域リーダー育成プログラム実行委員会  
(直方市、直方市教育委員会、宮若市、宮若市教育委員会、  
鞍手町、鞍手町教育委員会、福岡県)  
後援：福岡県教育委員会

# 直鞍地域未来の地域リーダー育成プログラム

## ちよっくらJr.

# グローバルキャンプ

プログラム概要  
(福岡県庁のHP)



### 申込方法



左の二次元コード（Googleフォーム）からお申し込みください。

※ 電子申請が難しい場合には、出願書（様式1）に必要事項を記入して、下記の居住市町の担当部署へ郵送・持参していただいても構いません。（受付時間：平日9:00～17:00）

申込期間は下記の通りです。

## 5月22日(金)～6月21日(日)

※7月上旬、申込者全員に結果通知を郵送します。

【直方市 教育委員会文化・スポーツ推進課社会教育係】

〒822-0026 直方市津田町7-20

✉ n-kominkan@city.nogata.lg.jp

【宮若市 教育委員会社会教育課社会教育・文化推進係】

〒823-0011 宮若市宮田6番地1

✉ syakai@city.miyawaka.lg.jp

【鞍手町 教育委員会教育課生涯学習係】

〒807-1311 鞍手郡鞍手町大字小牧2105

✉ gakushuu@town.kurate.lg.jp

【福岡県青少年育成課】

〒812-8577 福岡市博多区東公園7番7号

✉ ikusei02@pref.fukuoka.lg.jp

☎ 092-643-3402

### 出願書(様式1)

出願者名	ふりがな	性別
生年月日	平成 年 月 日 (令和8年4月1日現在 歳)	
在籍校名	(例：〇〇市(町)立〇〇中学校)	学年 年生
保護者氏名	ふりがな	
現住所	〒 -	
	※この住所は、参加の決定など重要なお知らせの通知先となりますので正確に御記入ください。	
電話番号	自宅 ( ) -	
	携帯 ( ) -	(本人との関係： )
メールアドレス(保護者)	@	
	※@0(ゼロ)とO(オー)、-(ハイフン)と_(アンダーバー)、1(イチ)とI(エル)が分かるように記入してください。	
参加したいと思った理由		
同意書	参加申込後は、特段の事情がある場合を除き、原則としてキャンセルできません。 上記をご了承いただいたうえで、右の欄に保護者の方のご署名をお願いします。	

※記載された個人情報は、本プログラムに関する御連絡や選考等、事業実施のために利用します。本人の許可なく第三者に提供いたしません。

※性別は、本プログラムが宿泊を伴うため、部屋割り等のために参考とさせていただきます。

### 留意事項

- (1) 申込者多数の場合、書類選考を行います。(2) プログラムへの参加中(移動中を含む)に生じる個人的な経費は、参加者の負担とします。(3) プログラムの各種広報媒体(県や市町の各ホームページや広報誌、活動報告書、新聞、テレビ)に参加者の写真及び動画を掲載します。(4) プログラム活動報告書への参加者の作文掲載及びプログラム終了後のアンケートに協力いただけることを申込の条件といたします。(5) 災害、疫病、その他予期できない特別な事情により開催を中止する場合は、電話又はメールにてお知らせします。(6) 開催期間中における事故等については、加入する保険の範囲内で対応します。(7) 携帯電話の持込みは可能です。プログラム中の利用は禁止としますが、緊急時の連絡やプログラム終了後の保護者との連絡等に利用することは認めます。